

2022年10月15日

第99回東京箱根間往復大学駅伝競走（箱根駅伝）予選会-テレビ観戦応援報告  
多摩支部企画事業委員長 土井隆夫

多摩支部企画事業委員会としましては、予選会では、スタート地点や沿道での応援が規制や自粛が要請され、テレビ観戦応援としました。

結果は、予選会2位で来年1月2日～3日に開催される第99回東京箱根間往復大学駅伝競走（箱根駅伝）本戦への出場権を獲得しました。おめでとう！

途中では、ちょっと心配もありました。明治は集団走行ではなく個人走行されたようで、暫くは多く選手が先頭集団で見かけましたが、次第に少なくなていきました。テレビでの10人通過テロップでも当初はトップでしたが15km以降次第に順位が下がっていきました。でも、結果は、日本人選手で3位、自己BEST4名と踏ん張りました。

予選会2位で本戦出場権を獲得できましたが、後半の失速懸念をこれからの練習で克服して本戦でのシード確保を期待したいと思います。

以上

○山本佑樹駅伝監督と小澤大輝主将による大会総括です～「残りの期間で「強さ」を持った「勝負」できるチームへと仕上げていきます」

○予選会順位

順位	大学名	記録
1	大東文化大学	10時間40分39秒
2	<b>明治大学</b>	<b>10時間41分41秒</b>
3	城西大学	10時間42分09秒
4	早稲田大学	10時間42分29秒
5	日本体育大学	10時間43分34秒
6	立教大学	10時間46分18秒
7	山梨学院大学	10時間46分55秒
8	専修大学	10時間46分56秒
9	東海大学	10時間47分03秒
10	国士館大学	10時間48分55秒